

プロジェクト写真



施設概要

構造・階数：CLTパネル工法、平屋建て

建築面積：440.13㎡ / 延べ面積：398.08㎡

最高の高さ：6.96m / 最高の軒の高さ：6.53m

所在地：宮城県大崎市三本木鹿野沢地内

竣工：2019年6月

材質：建設地に植林されていた杉を構造部材に使用

CLT：壁：5層5プライ（Mx60-5-5）

LVL：張弦梁（休憩室の屋根）

総数量：CLT：54.4㎡ / LVL：4.7㎡



製作メンバー

設計者：意匠・構造 / 株式会社 久慈設計

設備 / 株式会社 E.I.S設備計画

施工者：建築 / 株式会社 村田工務所

電気設備 / 株式会社 綱田電気工事

機械設備 / 有限会社 総合設備センター

部材供給：CLTパネル製作、LVL製作加工 / 西北プライウッド株式会社

CLTプレカット / 藤寿産業株式会社

協議会 取り組み

- ・「勝手に設計隊」構造ワーキンググループより、構造アドバイスを得る。
(平成30年2月28日、平成30年3月29日)
- ・施工部会主催により構造見学会を実施。
(平成31年4月10日)
- ・施工部会主催により完成見学会を実施。
(令和元年9月20日)

設計趣旨

近年、愛好者が増えてきたパークゴルフ。その魅力は、老若男女問わず参加できるスポーツとして、コミュニケーション志向であることがあげられます。

本計画地においてパークゴルフ場のクラブハウスは、全周をパークゴルフのコースが取り囲んでおり、そのような立地の特性を生かすクラブハウスを計画しました。

シンボル性を持たせた外観

・パークゴルフ場のどこからでも向かうべき場所が分かりやすいよう、2枚の大屋根が重なり合う特徴的な外観としています。

利用者を迎え入れる しつらえ

・より多くの方にパークゴルフへ興味を持たれるよう施設正面に透明感を持たせた、入りやすい雰囲気を生み出しています。

プレーヤー同士のコミュニケーションを生み出す場

・緑が連なる風景を享受できるようにパノラマ状に景色が楽しめる窓を設け、自然との一体感を持たせています。

・地場の木材を活用した、やさしい空間づくりとしています。

設計者

伊藤 真一 (意匠設計)

三本木パークゴルフ場クラブハウスは地場の木材を活用し、CLT、LVLに加工・組立てを行い建設しました。初めての工法でしたのでいろいろな方の協力をいただき完成することができ心より感謝申し上げます。クラブハウスが末永く皆様に利用していただければ幸いです。

菅原 昭一 (構造設計)

木造平屋建てのクラブハウスは日本でいま注目のCLTパネル工法を採用しています。壁は建設地から伐採されたスギ材を100%使用したCLTパネル、休憩室の大屋根には張弦梁構造を採用し、その下弦材にも建設地のスギ材を加工したLVLを天井表で使用しています。CLTやLVLはJAS製材として使用できない品質の木材でも使用可能であり、本施設は造成により伐採されたスギ材を有効に活用することができました。

大崎市のスギの木が生まれ変わった本クラブハウスが地域の皆様方の憩いの場として愛されていくことを願っております。

アクセス

住所：
〒989-6321
宮城県大崎市三本木鹿
野沢地内

